

2020年 8月25日

株式会社Ginco 会社概要

Ginco

安全なデジタル金融資産の取り扱いを支援し、次世代金融ビジネスを実現します

暗号資産

デジタル有価証券

デジタル通貨 等

資産例

- ビットコイン
- イーサリアム
- XRP など

- 債権
- 不動産
- 株式
- ファンド
- デリバティブ
- コモディティ
- アート など

- サービス内通貨
- 独自ポイント
- 地域通貨 など

ビジネス例

- 暗号資産取引所事業
- 暗号資産レンディング事業

- 証券販売事業
- 証券貸出事業
- クラウドファンディング事業
- 信託・カストディ事業

- コンテンツ事業
- プラットフォーム事業
- 地域振興事業



弊社の事業

暗号資産ウォレット

デジタル証券ウォレット

資産流通基盤の提供 & アプリケーションOEM提供

金融資産のデジタル化のメリットは多岐にわたり 国際的な普及と発展が予想されています

金融資産デジタル化のメリット

資産の所有権の小口化

決済・精算スピードの向上

コンプライアンスの自動化

手続きの透明性向上

アセット間の相互運用性向上

新たな投資商品設計

24時間365日オープンな市場

グローバルな資本へのアクセス

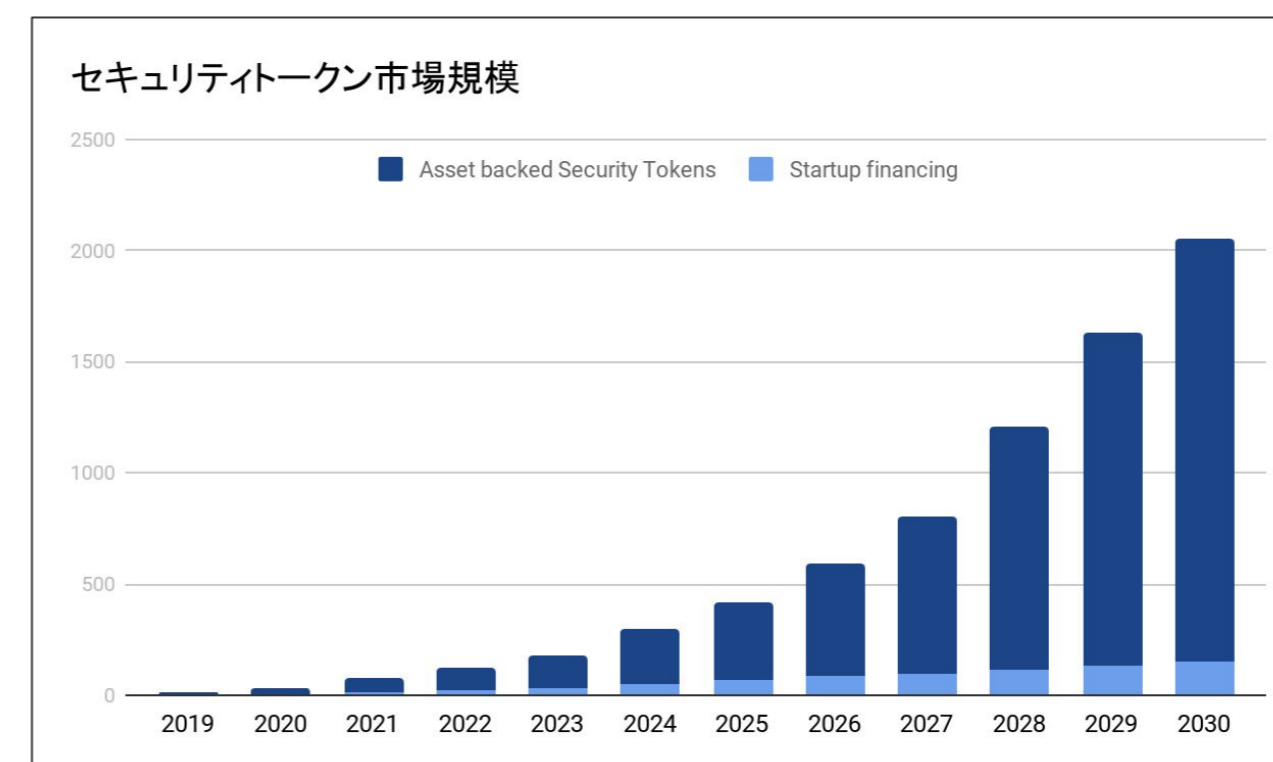
金融資産デジタル化への流れ



2020年5月に改正資金決済法・改正金商法が施行され、電子記録移転権利の取り扱いが明確化。



日本銀行が中央銀行デジタル通貨に関する検討のために「デジタル通貨グループ」を設置。



世界的なSTOの市場規模は2030年までに2兆USDに達するという予測もあり、飛躍的な拡大が見込まれている。

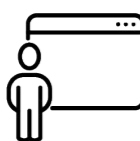
出所:Chain Partners

4つの強みを活かしデジタル金融資産の 取り扱いに伴う課題を解決します

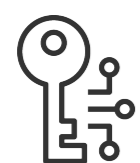
Gincoの強み



デジタル金融資産に関連する
規制に定められた**管理ルールへの対応力**



デジタル完結で利便性の高い
業務システムの構築力



高いセキュリティが求められる暗号鍵管理に
最高水準の電子署名技術を駆使



高可用で堅牢な
サービスインフラの構築・運用力

解決する課題

ビジネス上で必要な
関連法制への対応

事業コストに直結する
業務遂行の負担

資産流出や不正操作等の
セキュリティ課題

国内有数のプロダクト開発・提供実績があります。



国内トップの個人向け暗号資産ウォレット提供実績

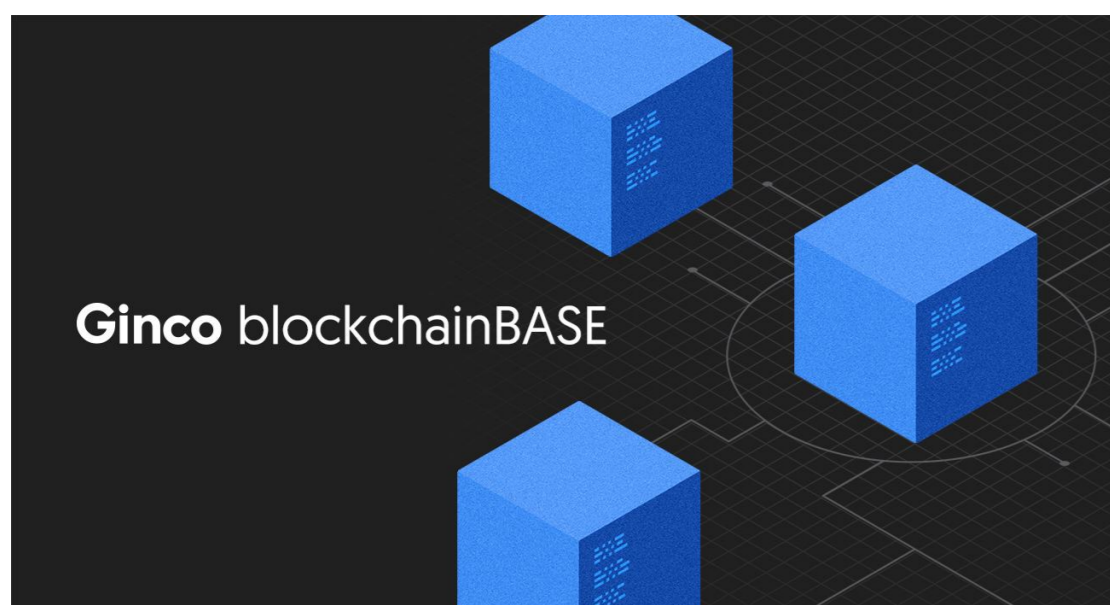
- モバイルウォレットとしての**ダウンロード数 No.1**
- アプリ上での**累計暗号資産流通金額 約300億円**
- 国内で**唯一のマルチブロックチェーンウォレット**であり**対応通貨数 No.1**

※国内に本店を置くモバイルウォレット事業者として(弊社調べ, 2019年12月)



業務用暗号資産／デジタル証券ウォレットの提供実績

- 複数の国内**暗号資産取引所へ導入**
- 資産管理業務用口座数 **数十万口座以上**
- **100%コールド環境**での資産管理を実現
- **8種類以上のブロックチェーンプロトコル**(パブリック・コンソーシアム)に対応



業務用ブロックチェーンインフラサービスの提供実績

- **国内リージョンで唯一**のフルマネージドノード提供
- **60以上**(国内最多規模)のブロックチェーンノードを運用
- **連続稼働率99.99%**の高い可用性で、**月間15億Txを30ヶ月以上継続運用**
- 最低3つ以上のアベイラビリティゾーンに対応
- 他サービス比で**レイテンシを90%削減**

ブロックチェーンの専門家として多くの皆様に信頼されています

グローバル規模のスタートアップアワードを複数受賞するほか、国内メディアにも多数掲載。代表の森川はブロックチェーン技術に関する専門家として、アカデミックな場での登壇経験も豊富です。

Tech in Asia 2018
ピッチバトル 最優秀賞



FIN/SUM×REG/SUM 2018
ピッチラン UK Award



B Dash Camp 2018
スタートアップピッチ Finalist



GLOBIS経営大学院



国際大学GLOCOM



日経CNBC出演



慶應大学 特別講座

- | | | | | |
|-------|-----|---|---|--|
| 2016年 | 10月 | ● | 代表・森川がブロックチェーンのR&D事業を開始 | |
| 2017年 | 12月 | ● | 株式会社Ginco 創業 | |
| 2018年 | 1月 | ● | <u>Global Brainから第三者割当増資を発表</u> |  |
| | 4月 | ● | 日本初の 複数ブロックチェーンに対応したウォレットアプリ の提供 | |
| | 9月 | ● | Tech in Asia 2018 Tokyoにてグランプリ受賞
日経FIN/SUM & REG/SUMにてUK Award受賞 | |
| | 11月 | ● | 暗号資産会計ツールAerial Partnersと提携 |  |
| 2019年 | 1月 | ● | 事業者向けブロックチェーン活用ソリューションの提供 | |
| | 2月 | ● | Microsoft社と提携し フルマネージブロックチェーンノードサービス の提供 |  |
| | | | 業務用暗号資産ウォレットサービス の提供を開始 | |
| | 7月 | ● | 経産省が実施するブロックチェーン活用プログラム『JLOD』に採択 | 
 |
| 2020年 | 1月 | ● | 業務用セキュリティトークン管理システム の提供 | |
| | 4月 | ● | <u>日本政策投資銀行キャピタルから第三者割当増資を発表</u> |  DBJキャピタル株式会社 |

設立	2017年12月21日
事業内容	事業者向けブロックチェーンソリューションの提供 暗号資産・セキュリティトークン管理システムの提供 暗号資産ウォレットアプリ「Ginco」の提供
所在地	東京都中央区日本橋箱崎町35-3 BRICKGATE日本橋 4F
主要株主	DBJキャピタル株式会社 グローバルブレイン株式会社
主要取引銀行	三井住友銀行
顧問弁護士	法律事務所Zelo
顧問税理士	税理士法人ガルベラパートナーズ
加盟団体	一般社団法人 Fintech協会 一般社団法人 新経済連盟 一般社団法人 日本ブロックチェーン協会 (JBA) 一般社団法人 ブロックチェーン推進協会 (BCCC) 一般社団法人 日本セキュリティトークン協会 (JSTA) 一般社団法人 日本STO協会

免責事項

提出物の第三者開示について

特に合意した場合を除き、当会社の提出物は『BG2C FIN/SUM BB』イベント参加者のみのために作成され、第三者に開示することを予定しておりません。

著作権について

当会社の提出物の著作権は、引用部分等を除いてすべて当会社に帰属します。

お問い合わせ先

弊社および弊社製品についてご不明点等があれば、お気軽にお問い合わせください。

担当者

藤本 賢慈

E-mail

fujimoto@ginco.co.jp